

校内 LAN を用いた実践例 1 ( 学校教育用グループウェアの利用 )

小久保武司  
 Takeshi.Kokubo  
 kokubo@fureai.or.jp  
 ( 柏市立土中学校 )

要約：本実践は学校教育用グループウェアを利用して行った道徳の授業や学校間交流についての報告である。

キーワード： 中学校 グループウェア 学校間交流

1. はじめに

本校においても、自由にインターネットメールが使えたり、興味・関心に応じて Web ページが閲覧できる時代となった。そして、最近になってインターネットに対応した学校教育用グループウェアが次々と市販されてきた。ここでは学校教育用グループウェアの一つであるスタディノート ( シャープ ) を用いた実践を紹介する。

このなかには、学級ごとに各生徒が作成したホームページを置いたり、アンケートの集計のために利用したりしている。本校では「総合的な学習の時間」を踏まえて、生徒作品をこのデータベースに登録し、ポートフォリオ評価の対象としていくことも考えている。

2. データベース機能を用いた道徳

スタディノートは、登録された生徒がパスワードを入力してログインする。ログインすると、図 1 のようにノート、電子掲示板、電子メール、データベースの 4 つのアイコンが表示される。

ここでは、道徳の授業でこのデータベース機能を用いて授業を行った実践を紹介する。道徳の授業でデータベースを用いることの利点は次の 3 点である。

価値が分かれて、葛藤する場面では、すばやく意見ごとの人数と内容が把握できる。

考える時間に個人差があるが、はやく書き終えた者は、待つことなく他の生徒の意見を知ることができる。

学級、学年、学校を超えているいろいろな生徒の意見を知り、考えることができる。



図 1 ログイン後の画面

この中で、特にデータベースの機能が通常の授業では用いることが多いと思われる。

図 2 に本校のデータベースの画面を示す。



図 2 データベースの画面

図 3 と図 4 にその活用事例を示す。図 3 で使用した資料の概略は次のようなものである。「阪神大震災で火が迫ってくるなかで腕を挟まれて脱出できない人がいた。あなたなら近くにあった ” のこぎり ” で腕を切っても助けますか？それともそのまま救助が来るのを待ちますか？」といったものである。図 4 はさまざまな条件を抱えた人 ( A ~ E さん ) の中から誰に臓器を移植すべきかというものを考えさせたものである。一人を選んで、移植すべきだと考えた理由を書き込ませた。



図 3 2 つに分かれた意見



図 4 誰に臓器を優先的に移植しますか

### 3. 電子掲示板を利用した学校間交流

コンピュータ室の開放とともにスタディノートを使った校内での電子メールの運用は、かなり定着した。昨年 7 月より機能が追加され、インターネットメールにも対応した。これを機会に校外との交流を行うこととした。

筑波女子大学で開発した「学校間共有キット」という試験的なプログラムを導入し、自動的に他校の学校情報 ( メールアドレスなど ) が更新されるようになった。つまり、他校の電子掲示板に生徒が情報を掲示したり、他校の生徒に電子メールを送ったりすることが可能となった。いろいろな情報がチェックなしで校外に出てしまうのは危険性がともなう。そこは NT サーバ上にメールゲートウェイという機能を持つため、内容を一度チェックしてから送受信している。昨年度末に、つくば市立吾妻中学校の 3 年理科「科学技術と人間」のアンケートに本校生徒が協力する形で交流を行った。その事例を紹介する。

図 5 は、つくば市立吾妻中学校の生徒が本校の生徒にむけてアンケートへの協力を呼びかけてきたものである。

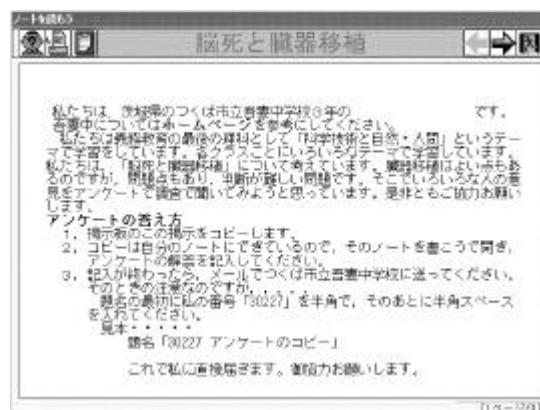


図 5 依頼文 ( 脳死と臓器移植 )

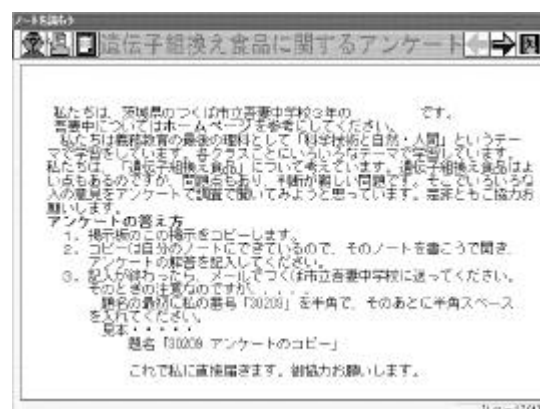


図 6 依頼文 ( 遺伝子組換え食品 )

メールゲートウェイで受信の確認をすると、自動的に全校の電子掲示板に掲示された。そして、この電子掲示板の内容を各自でコピーして、アンケートに応え、返信した。図 7 は

脳死と臓器移植のアンケートの一部を示したものである。

2) 加藤幸次・安藤輝次  
「総合学習のためのポートフォリオ評価」  
pp119-157 黎明書房

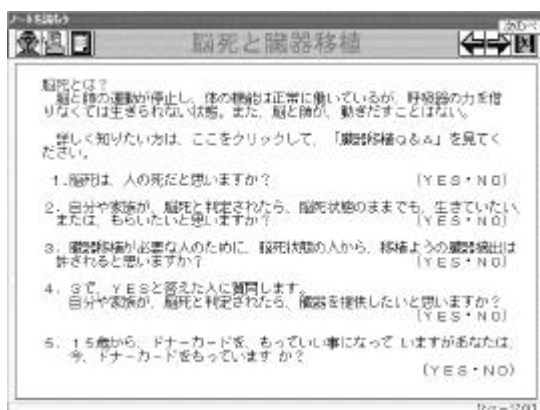


図 7 脳死と臓器移植のアンケート内容

返信するときは、「学校間共有キット」で相手の学校のメールアドレスが自動的に登録されているので、学校名を選んで指定するだけでよい。また、アンケートを依頼した生徒に直接送るには、サブジェクトに半角で生徒番号を入れることで可能になっている。

本校では 3 年生を中心にアンケートに協力した。翌日にアンケートに関するお礼のメールが届き、本校の電子掲示板に載った。また、アンケートの集計結果についても後日、電子掲示板に掲載された。

尚、スタディノートにはデータベースに登録したものを、一括して Web ページに変換できる機能があるので、校内の Web サーバにおいて活用している。

#### 4. おわりに

校内の電子掲示板は、今まで効果的な活用ができなかった。

他校の生徒から本校の電子掲示板にアンケートの依頼が掲載されたとき感激している生徒が多かった。また、ほとんどの生徒が一生懸命アンケートに答えていたのも印象に残った。

#### 文献

- 1) 久保田善彦 (つくば市立吾妻中学校)  
「ネットワークで行うジグソー学習」  
実践事例アイデア集 Vol.8 pp52-53  
日本教育工学振興会  
<http://www.japet.or.jp/idea/vol8/23.htm>